

八重畑コミュニティだより

八重畑振興センター内
花巻市石鳥谷町猪鼻 7-30-1
電話/Fax 47-2113

2023年下半期 コミュニティの主な実施事業まとめ

2023年10月～2024年3月に実施した事業について紹介いたします

《総務企画部会》

- ・地域の安心安全チョボラ事業
(バリカン、小型チェーンソー導入)
- ・防災訓練(防災意見交換会)
- ・在京石鳥谷町人会交流会への参加
および五大堂神楽保存会の派遣
- ・視察研修(総務・生活・産業合同)
- ・新年交賀会の開催
- ・公民館整備助成



大明神	屋根塗装
東八重畑	屋根雪止め新設
呼石	エアコン新設
北滝田	屋根修繕



《産業振興部会》

- ・側溝敷設(五大堂)
- ・視察研修(総務・生活・産業合同)

《生涯学習部会》

- ・八重畑地区文化祭(展示)
- ・りんご丸かじり事業(販売体験、調理実習)
- ・しめ縄飾り作り体験(八重畑小学校4年生)
- ・八重畑保育園人形劇鑑賞会助成
- ・八重畑小学校創立150周年記念誌作成助成
- ・正月用生け花講座



《福祉長寿部会》

- ・健康講座(押花教室、タイルトレづくり
さくらほりきり体験)
- ・グラウンドゴルフ大会、室内ゲートボール大会、軽スポーツ大会
- ・地区社協へ配食サービス助成



《生活環境部会》

- ・LED街路灯新設(東中島)
- ・視察研修(総務・生活・産業合同)
- ・SDGs研修「風呂敷活用講座」
- ・中部クリーンセンター見学



三部会合同視察研修の開催

11月29日、総務企画部会・生活環境部会・産業振興部会合同で防災・地域おこし・SDGsを学ぶ視察研修を開催いたしました。

登米市では、農畜産物の生産から加工、販売直営レストランの経営まで一括して手掛けている伊豆沼農産を訪問。住み続けられる農村づくりには、農業の産業化が不可欠だということ学びました。

女川町では、女川原子力PRセンターを見学。原子力発電の仕組みや安全性への取り組みを学んだほか、これからの電力供給についても考える機会となりました。



伊豆沼農産



女川原子力
PRセンター

さくらほりきり体験

2月22日(木)、縫わずに作れるパッチワークとして人気の「さくらほりきり」のきめこみパッチワークで、お雛様のミニフレーム作りを行いました。参加者は慣れない作業に最初は苦戦しましたが、ボードの溝に目打ちで布をスーッと入れていく感覚は病みつきの面白さでした！



軽スポーツ大会結果報告

3月7日(木)、八重畑振興センターにてスティックボールと輪投げの2種目が行われました。

《スティックボール》

- 優勝 西八重畑 B
- 準優勝 西八重畑 A
- 第3位 猪鼻みずほ D



《輪投げ》

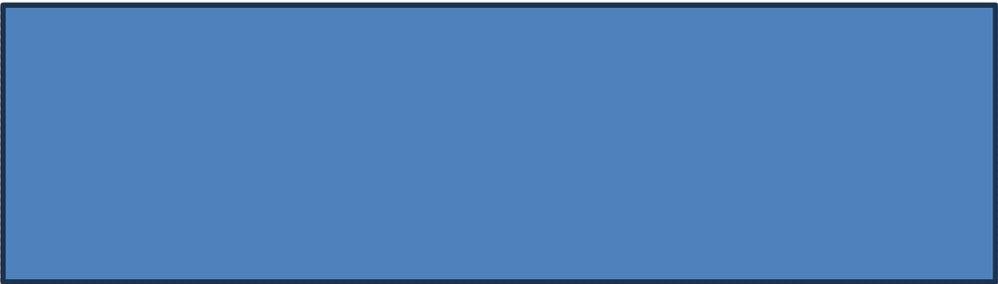
- 優勝 五大堂
- 準優勝 猪鼻みずほ A
- 第3位 西八重畑



ムーちゃん ♀

姉妹猫と同居してます🐾
撫でられるのが大好き💕

がくどうのいちじょう



— 消防署からのお願い —

令和4年3月1日から7日までの7日間、全国一斉に「春季全国火災予防運動」が実施されます。春先は空気が乾燥し、風の強い日が多いことから火災が発生しやすい気象条件となります。火災を発生させないために、以下の点に注意して生活しましょう。

- ・ 枯草や枯葉を焼却する時は消防署に届け出を行いましょう。
- ・ 野焼きや焚き火などは、複数人で行いましょう。
- ・ 火気使用時は燃えやすい物を近くに置かないようにしましょう。
- ・ 野焼き、焚き火の前は以下のスローガンを意識しましょう。

- み → (消火用の) 水を準備する。
- か → 風の強い日は行わない。
- た → (一度に) たくさん燃やさない。
- は → (その場を) 離れない。
- 確認 → (最後は) 消火の確認。

火気使用の前に「**みかたは確認**」。一人ひとりが火災予防に対する意識を持つと共に、近隣住民が協力し合い、地域全体で火災の予防に努めましょう。

【問い合わせ先】花巻北消防署：45-2119